

EXORPTION®

細胞外小胞精製用スピンカラムキット

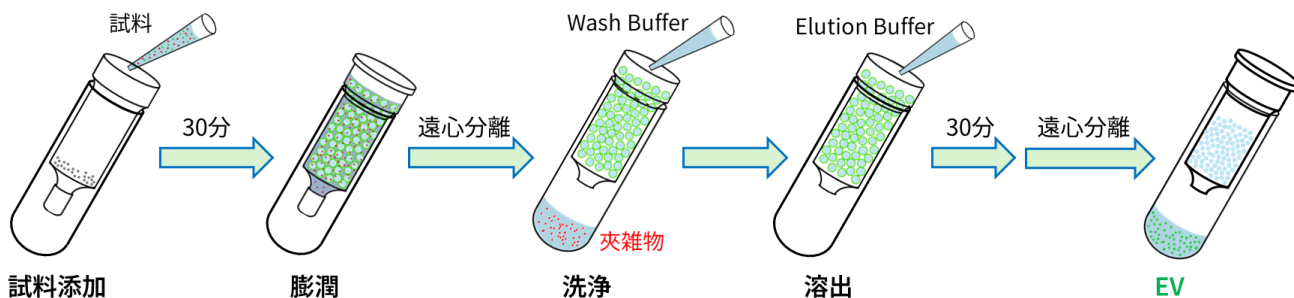
EXORPTION®は多様な生体試料から細胞外小胞を精製可能な診断薬・創薬研究用キットです。超遠心法(密度勾配遠心法)と比較して以下の性能があります。

- 約10倍のEV回収率
- 約1/10の処理時間
- 約1/100の夾雑物量



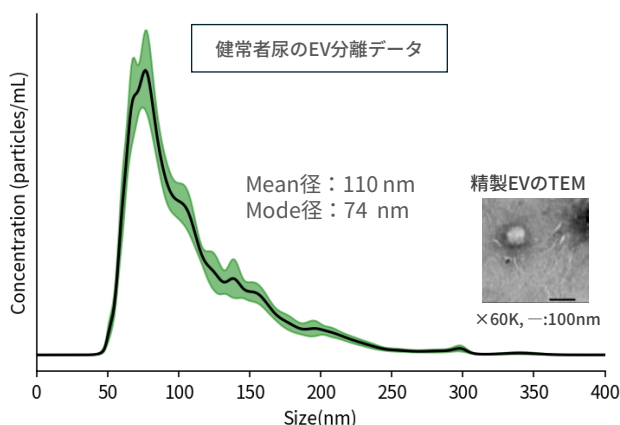
標準プロトコル

所要時間：70~90分



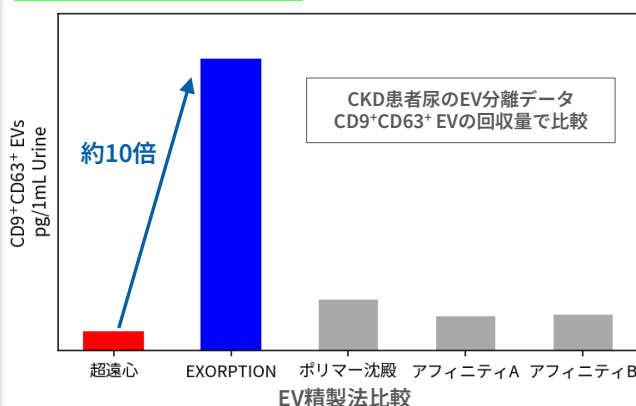
- 4工程の操作で簡単にEVの精製が可能
- 多様な生体試料からEVの精製が可能

精製EVの粒子径分布



EXORPTIONにより50-200nmのシャープな分布のEVの精製を確認。

EV回収能力比較



超遠心法、および他社技術と比較して約10倍程度のEV回収量を達成。

製造元

三洋化成工業株式会社 バイオ・メディカル事業本部

営業部 〒605-0995 京都市東山区一橋野本町11-1

Mail/exorption-contact@sanyo-chemical.group

Tel/075-541-6249 Fax/075-541-6343

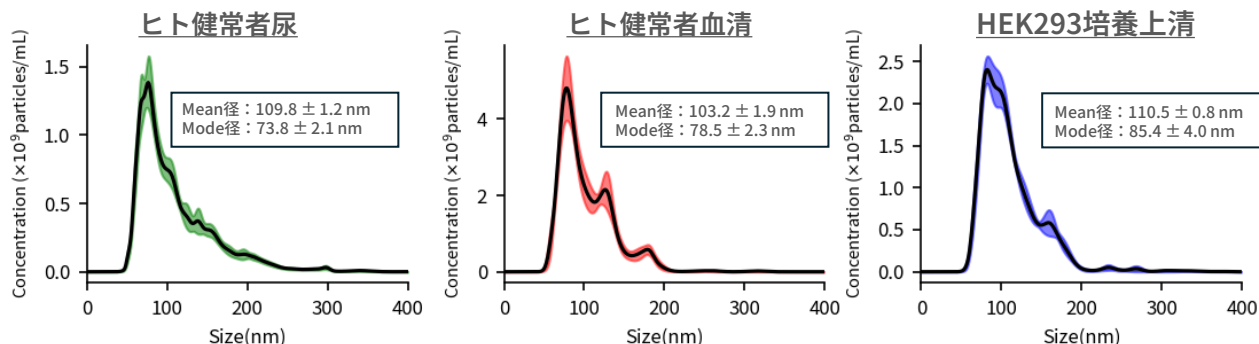
URL

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

EXORPTION®は細胞外小胞(EV)を多様な試料から容易に精製可能な診断薬・創薬研究用キットです。高純度なEVを高収率で90分以内に精製可能であり、精製したEVは様々な用途に使用可能です。

EXORPTION®にて精製したEVの粒子径分布の評価

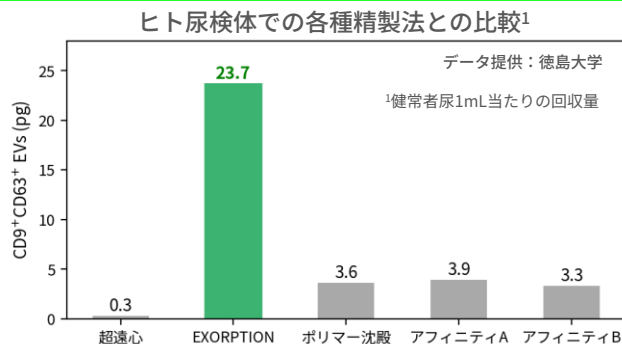
ヒト尿・血清サンプルおよびHEK293細胞培養上清サンプルからEVを回収し、ナノ粒子トラッキング解析 (NTA) により粒子径・粒子数を評価



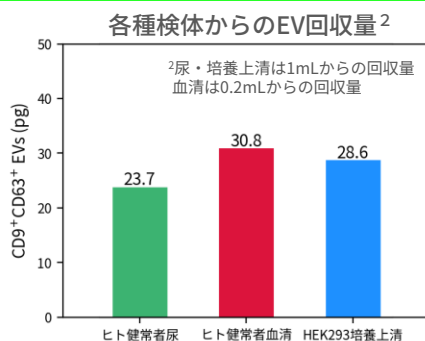
その他、血漿、唾液、細菌培養上清などの試料からEVの精製を確認

ELISAによるCD9+CD63+ EVの定量

ヒト尿・血清およびHEK293細胞培養上清から精製したEVにおけるCD9+CD63+EVをELISAにより評価



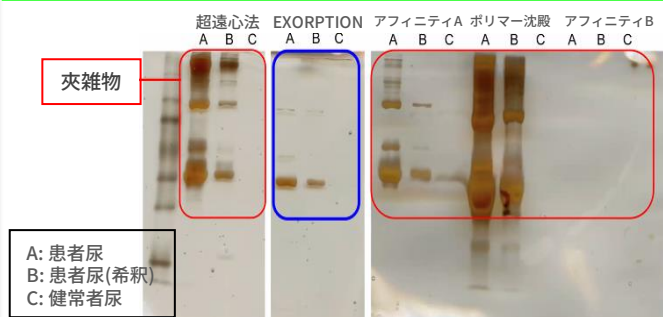
他の精製法より高い回収量



様々なサンプルから細胞外小胞を回収可能

SDS-PAGEによる不純物の評価

各精製方法によるEV精製液中の夾雑タンパク質をSDS-PAGEにより評価

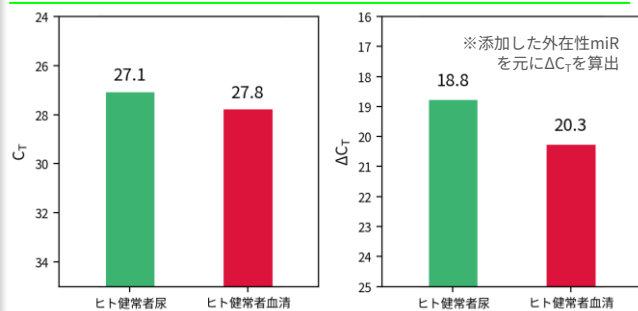


超遠心法・沈殿法より少ない夾雑物

データ提供：徳島大学

EVからのmiRNAの回収

EXORPTIONにより精製したEV中のmiRNAをRT-qPCRにより評価



EVに含まれるmiRNAを確認

製造元

三洋化成工業株式会社 バイオ・メディカル事業本部

営業部 〒605-0995 京都市東山区一橋野本町11-1

Mail/exorption-contact@sanyo-chemical.group

Tel/075-541-6249 Fax/075-541-6343

お問い合わせ

営業部(東京)

営業部(本社)

テクニカルサポートライン

タカラバイオ株式会社

TEL 03-3271-8553 FAX 03-3271-7282

TEL 077-565-6969 FAX 077-565-6995

TEL 077-565-6999 FAX 077-565-6995